

夢と希望をありがとう

名誉県民・名誉市民贈呈式

ノーベル化学賞を受賞した田中耕一さん(富山市出身)への富山県名誉県民・富山市名誉市民贈呈式が、三月二日、富山国際会議場で行われました。

式では、中沖知事が「田中さんは県民に大きな夢と希望を与えてくれた」とあいさつ。続いて、称号記と副賞の名誉県民章(徽章)、金杯が贈られました。



中沖知事から名誉県民称号記を受け取る田中耕一さん

田中さんは、ノーベル賞の受賞対象となった研究をスクリーンで説明しながら、「豊かな自然に恵まれた富山に育ったことが、好奇心や探究心

を引き出してくれた。田舎はダメだという常識にとらわれてはいけない」とスピーチ。「富山が富山であることに自信を持ち、富山のよさを見つけて育てて欲しい」との言葉に、会場は大きな拍手に包まれました。



贈呈式では、多くの来場者が初の名誉県民となった田中さんをあたたかく祝福した

また、田中さんは県のパイオ関連の研究事業に関して、産学官の研究者・技術者との交流から始めていく考えを示しました。県では、今後「富山バイオバレー構想」を一層推進していくほか、田中さんのノーベル賞受賞を契機に、個性を伸ばす人材育成や科学技術の各種施策を積極的に展開していくこととしています。

問合せ

県庁総合政策課

☎ 076(444)9605